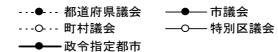
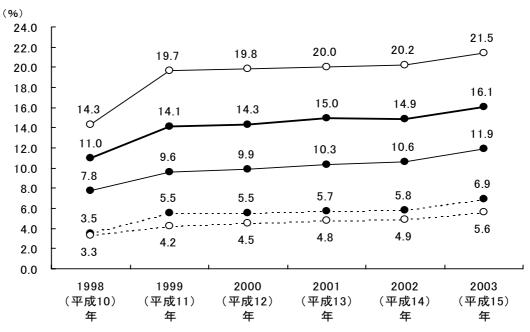
## (2)地方自治体、都における男女平等参画の促進

地方議会における女性議員の割合はいずれも上昇傾向にあり、平成 15 年の特別区議会では 21.5%、政令指定都市で 16.1%、市議会で 11.9%となっている。

図表 - 2 - 4 地方議会における女性議員の割合の推移(全国)





資料:総務省調べ

都道府県における女性首長等の割合は、知事で 8.5%、副知事で 7.7%と依然として低い状況 にある。市区町村における女性首長等の割合はさらに低く、市区長で 1.0%、町村長で 0.2% となっている。

図表 - 2 - 5 都道府県・市区町村における女性首長等の割合(全国)

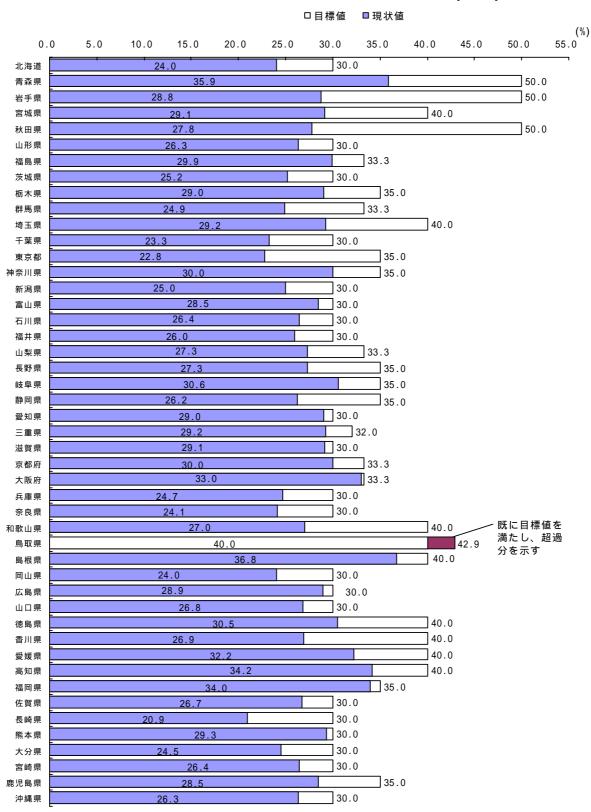
|      |     | 総数(人) | 女性(人) | 割合(%) | 男性(人) | 割合(%) |
|------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 都道府県 | 知 事 | 47    | 4     | 8.5   | 43    | 91.5  |
|      | 副知事 | 65    | 5     | 7.7   | 60    | 92.3  |
| 市区   | 市区長 | 700   | 7     | 1.0   | 693   | 99.0  |
| 町村   | 町村長 | 2,494 | 6     | 0.2   | 2,488 | 99.8  |

注1:都道府県は平成16年4月1日現在、市区、町村は平成15年12月31日現在。

資料:内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」2004(平成 16)年8月

審議会等委員の女性比率は鳥取県が42.9%と最も高く、都道府県の中で唯一現状値が目標値を上回っている。東京都は目標値が35.0%であるのに対し、現状値は22.8%である。

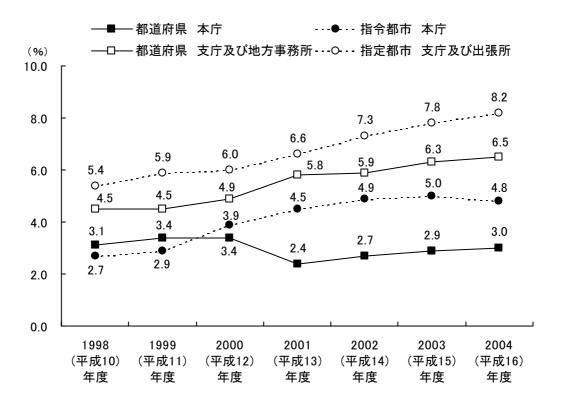
図表 - 2 - 6 審議会等委員への女性委員登用計画(全国)



資料:内閣府男女共同参画局「地方公共団体における男女共同社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」2004(平成 16)年8月

都道府県及び政令指定都市における女性管理職の割合の推移をみると、都道府県の本庁、都 道府県及び政令指定都市の支庁・地方事務所・出張所で上昇傾向がみられる。

図表 - 2 - 7 地方公務員管理職に占める女性の割合(全国)

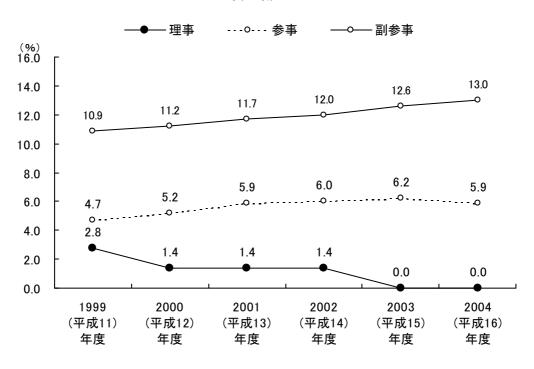


資料:内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」

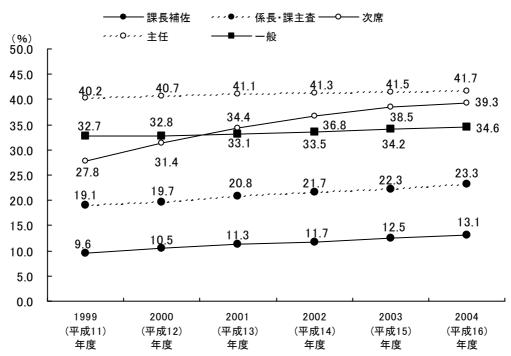
都職員の職層別女性比率の推移をみると、副参事、課長補佐、係長・課主査、次席、主任、 一般は年々上昇する傾向にある。

図表 - 2 - 8 都職員の職層別女性比率の推移(都)

## <管理職>



## <主事>



注: 各年度 4月 1日現在

資料:東京都人事委員会「都職員の構成」